

病虫害発生予察注意報 第3号

病虫害名：斑点米の原因となるカメムシ類

1 発生予想 カメムシ類の発生が多く、斑点米が多発する恐れがある。

2 対象地域 県下全域

3 根拠

(1) 県下7地点に設置している予察灯の中で、上田市、飯田市、南木曾町及び安曇野市の4地点において、斑点米の原因となるカメムシ類のうち県下で広く発生がみられているアカヒゲホソミドリカスミカメの7月3半旬までの誘殺頭数が平年に比べて多かった(表1、図1)。

(2) 7月中旬に木曾地域、下伊那地域の出穂の早い品種(早生種及び酒米)で本田におけるすくい取り(ネット20回振)調査を行ったところ、木曾地域の優占種であるアカヒメヘリカメムシ、下伊那地域の優占種であるホソハリカメムシが確認された(表2)。

(3) 気象庁7月24日発表による1か月予報で、向こう1か月の平均気温は高い確率が50%となっている。今後、高温傾向が続くとカメムシ類の発生が多くなると予想される。

以上のことから、斑点米の原因となるカメムシ類の水田への侵入により斑点米が多発する恐れがある。

4 防除対策と留意点について

(1) 出穂前後の畦畔の草刈りは、畦畔雑草に生息する斑点米カメムシ類を本田内に追い込む恐れがあるので行わない。

(2) 斑点米カメムシ類は、水田畦畔の雑草管理状況や周辺環境条件等など地域によって発生量が異なる。出穂期以降は、穂揃期に水田内ですくい取りを行うなどして、発生量及び発生種の把握に努め、薬剤選択等防除の参考とする。

(3) 斑点米カメムシ類は、主に出穂以降に水田内に侵入するため、一般に出穂の早い品種(早生種及び酒米等)で発生が多く被害を受けやすくなるので特に注意する。

(4) 防除薬剤は、「平成26年長野県農作物病虫害・雑草防除基準」に基づき選定する。

(5) 水稻の生育状況を確認し適期防除に努める。本田での茎葉散布剤による防除は、出穂10日後頃に実施し、斑点米カメムシ類の発生が多い場合は、さらに7~10日後に追加防除を実施する。

(6) 薬剤散布の際は、農薬使用基準を遵守し、周辺への飛散防止に努める。特に、養蜂が行われている地域で殺虫剤を散布する場合には、養蜂業者への情報提供を行うとともに、「平成26年長野県農作物病虫害・雑草防除基準」の特別指導事項等に基づきミツバチへの危被害防止対策に努める。

表1 予察灯によるアカヒゲホソミドリカスミカメの誘殺状況

(頭数)

月・半旬	上田市中野		伊那市美篔		飯田市上郷		南木曾町田立		安曇野市穂高		須坂市八重森		須坂市小河原	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
6月1半旬	4	3.3	2	0.2	0	0.0	0	0.1	3	0.0	5	0.0	1	0.4
2半旬	0	2.6	0	0.2	0	0.5	0	0.1	1	0.1	0	0.4	0	2.2
3半旬	1	7.1	3	0.6	1	1.5	0	1.0	0	0.2	0	0.4	1	1.3
4半旬	24	7.6	0	0.8	8	1.5	6	3.2	22	5.1	1	4.2	12	7.1
5半旬	51	17.8	0	4.4	10	1.0	19	4.8	4	22.1	14	7.8	15	25.8
6半旬	125	32.6	28	14.2	46	1.5	27	5.8	35	14.3	12	10.9	27	35.1
7月1半旬	102	23.2	2	10.5	50	4.0	7	5.8	14	5.8	9	13.6	18	35.0
2半旬	345	25.2	5	22.8	17	1.5	16	2.3	37	5.6	7	6.9	31	36.6
3半旬	111	18.3	21	13.0	20	0.0	10	2.5	2	2.3	14	5.3	15	16.1
計	763	137.7	61	66.7	152	11.5	85	25.6	118	55.5	62	49.5	120	159.6
平年比	554(%)		91(%)		1,322(%)		332(%)		213(%)		125(%)		75(%)	

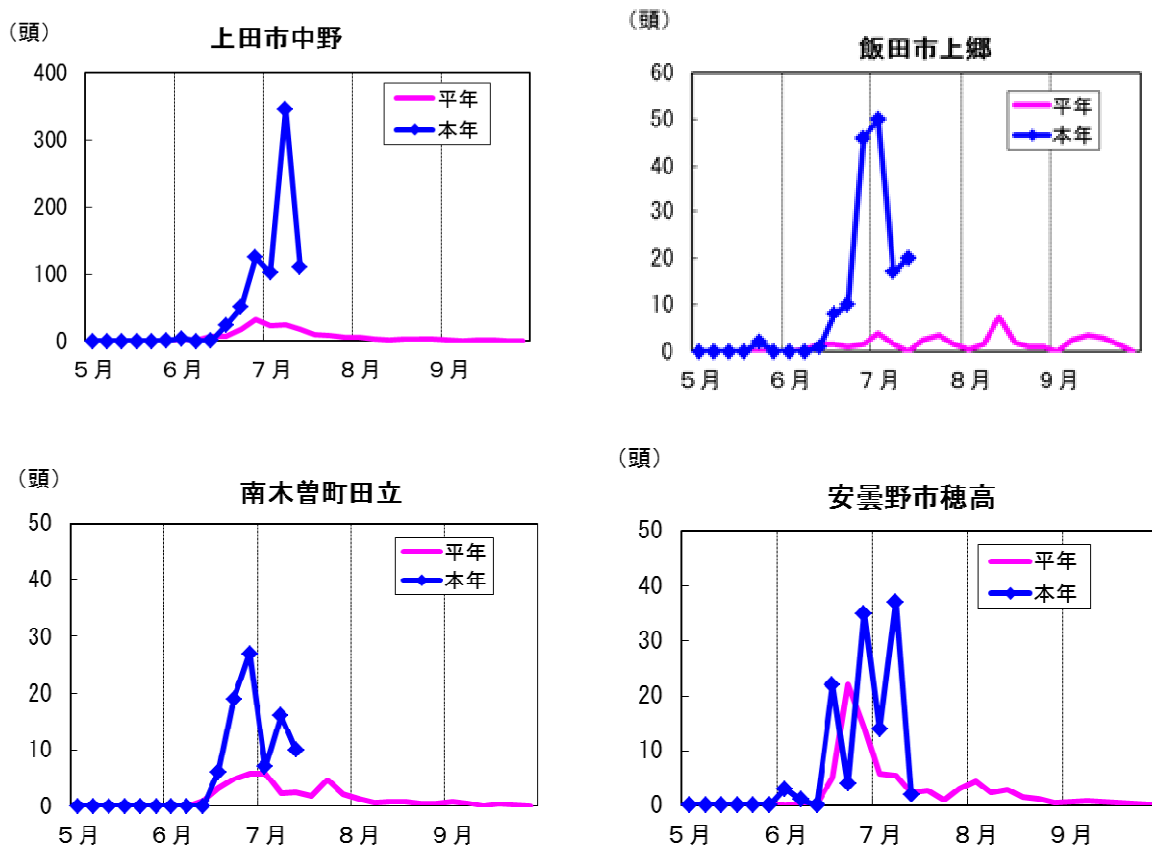


図1 予察灯によるアカヒゲホソミドリカスミカメの誘殺消長

注) 平年については平成16～25年(10年間)の平均値。

なお、飯田市の平年については、平成24～25年のデータを使用。

また、南木曽町の平年については、平成16年は旧山口村、17～25年は南木曽町のデータを使用。

表2 中农信地方における斑点米カメムシ類の本田すくい取りによる捕獲状況 (7月中旬) (頭数)

調査市町村	調査日	アカヒゲ ヘリカメ ムシ	ホソハリ カメムシ	アカヒゲ ホソミドリ カスミカメ	計	備考
木曽町1	7月11日	7	0	0	7	美山錦
木曽町2	7月11日	12	0	0	12	美山錦
木曽町3	7月11日	9	0	0	9	あきたこまち
阿南町1	7月16日	0	3.3	0	3.3	あきたこまち(出穂7日前)
阿南町2	7月16日	0	10	0	10	あきたこまち(出穂期)

※調査方法: 本田内においてネットを20回振って捕獲された斑点米カメムシ類(成虫及び幼虫)を調査。

なお、阿南町1はネット60回振、阿南町2はネット10回振調査を実施し、20回振調査に換算した。

※木曽町1～3は木曽農業改良普及センター、阿南町1～2は病害虫防除所調査による。

長野県病害虫防除所
 小林 文彦 (所長) 湯本 純 (担当)
 TEL : 026-248-6471 (直通)
 FAX : 026-248-6473
 E-mail bojo@pref.nagano.lg.jp